

事業番号	04 07 01	事業改善シート (29年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業	部局	県民文化部	課・室	こども・家庭課
		実施期間	不明～	E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)					
プロジェクト	7 活動人口増加プロジェクト				
施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信 5 移住交流の推進 6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 4 社会的養護の促進 7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援				

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	・「長野県子どもの貧困対策推進計画(H28～29)」の推進に向けた取組を行っている。 ・子どもの貧困による主要な課題として、「家庭の養育環境が十分でない」「多様な教育資源が選択できない」「要支援家庭の孤立」が挙げられ、家計と子育てを一人で担うひとり親家庭に対しては、家庭機能を補完する取組、給付型奨学金等の大学等に進学するための教育費負担の軽減、子どもと家庭を支援する相談体制の強化等が必要である。	29年度 決算額	107,095 千円
		職員数	6.60 人
目指す姿	生活・学習習慣の定着が不十分になりがちな子どもに対し、家庭の補完機能をもつ居場所づくりを推進するとともに、ひとり親家庭の自立に向けた就業支援等を実施することにより、「生まれ育った環境に関わらず、すべての子どもが夢と希望を持って成長する長野県」を目指す。 (主な実施内容:官民協働の子どもの居場所づくり推進事業、ひとり親家庭就業・自立支援事業など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況						
							No	成果指標	27年度	28年度	29年度	
		前年度繰越									目標値	成果
予算額	当初予算	44,618	179,043	127,032	171,301	①	地域プラットフォーム構築・運営数	-	2	10	10	達成
	補正予算	10,177	7,521	2,324								
	合計(A)	54,795	196,741	129,356	171,301							
	一般財源	17,625	31,123	31,671	33,711							
Aの財源	県債					②	就業・自立センター登録者就業率	78.2%	81.5%	80%	80%	達成
	国庫支出金	29,726	101,055	29,184	36,084							
	その他	7,444	64,563	68,501	101,506							
	決算額(B)	32,719	182,299	107,095								
概算人件費	職員数(人)	0.3	1.70	6.60	6.50							
	概算人件費(C)	2,483	13,454	53,473	52,663							
	概算事業費(B(A)+C)	35,202	210,195	160,568	223,964							

成果指標設定理由	① 子どもの居場所づくり推進の状況を評価する指標として適しているため ② ひとり親家庭への就労支援の状況を評価する指標として適しているため
----------	--

目標に対する成果の状況	① 地域振興局毎に公募型プロポーザルにより委託事業を実施し、全10広域で地域プラットフォームを構築した。 ② 就業・自立支援センター事業については、就業支援員の求人開拓等の取組により、目標を達成した。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	① 「信州こどもカフェ」に対する認知度がまだまだ低い。 ・民間と行政の連携をより深化させる必要がある。 ・「信州こどもカフェ」の普及拡大には担い手の育成支援が必要である。 ・他の関連事業との重複部分の見直しが必要。「信州こどもカフェ」としてのあり方をもう一度設計しなおした方がよい。(事業改善指摘) ② 事業者に対するセンターの周知については、更に取り組み余地がある。また、様々なケースに対応するため、支援員のスキルアップを図る必要がある。	① 「信州こどもカフェ」の普及推進及び地域プラットフォームの基盤強化を図るため、担い手となる人材の育成を図る。 ・行政機関(県、市町村)と民間ニーズとの円滑なマッチングを図る。 ・地域の現状・課題を踏まえたプラットフォームの柔軟なネットワーク化を図る。 ② 引き続き就業・自立支援センターについて周知するとともに、支援員のスキルアップを図りつつ、就業等で悩みを抱えるひとり親家庭へ就業支援を行っていく。

### 3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1	7-2-3	こどもの未来支援基金事業	経済的な困難を抱える県内大学生に対する給付型奨学金、児童養護施設が実施する入所児童の自然科学体験充実のための費用の助成、こどもの未来支援基金への積立を行った。	1.00	69,913	62,360	108,215
2		官民協働の子どもの居場所づくり推進事業	地域全体の参画により子どもの成長を支えるため、一場所多役の子どもの居場所「信州こどもカフェ」開設のための地域プラットフォームの構築・運営により連携体制を築くとともに、子どもの居場所づくりに係る運営費の補助を実施した。	5.00	8,677	7,294	9,910

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	29年度		30年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
3	7-2-3	ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭の福祉増進のため、ひとり親家庭への日常生活支援や子どもに対する学習支援、ワンストップ相談会等を実施した。	0.30	8,044	7,383	7,011
4	7-2-3	ひとり親家庭就業・自立支援事業	ひとり親家庭の自立を促進するため、資格取得や就業相談等の支援を実施した。	0.20	40,059	30,025	46,165
5	7-3-1	ひとり親家庭移住・定住支援事業	南信州広域連合が主催する南信州プレミアム移住相談会に併せ、ひとり親家庭の移住後の定住支援に係る個別相談を実施した。	0.10	339	33	0
<b>合計</b>				<b>6.60</b>	<b>127,032</b>	<b>107,095</b>	<b>171,301</b>

## 事業改善シート附表

事業番号	事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業				部局	県民文化部	課・室	こども・家庭課				□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検					
細事業No	細事業名	項目	実施方法	29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）	29年度 実施状況	27年度	28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト		県民協働事業改善		備考 (H28事業番号)		
							当初(千円)	当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)	番号	施策の総合的展開	予算(千円)		実施年度	主な点検区分結果
04 07 01																		
1	こどもの未来支援基金事業	児童養護施設入所児童等の「未来」支援事業	交付金	児童養護施設が実施する入所児童の自然科学体験充実のための費用を補助	国立科学博物館やJAXA筑波宇宙センター等の見学費用を補助するため、8施設に計3,726千円の交付を行った。	計画通り ○	-	9,750	9,750	9,750		3,726	7-2-3	7-1,5	9,750		04-07-09	
1	こどもの未来支援基金事業	〔ルートイングループ寄附金等活用〕県内大学修学奨学金給付事業	補助金	「県内大学進学のための入学金等給付事業」採用者に対し、奨学金を給付	左欄の者に対して奨学金を給付した。 支給人数：54名（1年生26名 2年生28名） 支給額：8,375千円	計画通り ○	-	5,500	10,150	10,150	-1,725	8,375	7-2-3	7-1,5	10,150		〃	
1	こどもの未来支援基金事業	積立金	直接	こどもの未来支援基金の積立金（企業局特別会計からの繰入金）及び運用益の積立	こどもの未来支援基金の積立金（企業局特別会計からの繰入金）及び運用益の積立を行った。	計画通り ○	-	50,013	50,013	50,013	250	50,259	7-2-3	7-1,5	50,013		〃	
2	官民協働の子どもの居場所づくり推進事業	「信州こどもカフェ」の推進	委託	一場所多役の子どもの居場所「信州こどもカフェ」の取組を推進するため、地域プラットフォームを構築・運営	全10広域に地域プラットフォームを構築し、「信州こどもカフェ」支援のための運営を開始した。 委託先：認定NPO法人長野県みらい基金、特定非営利活動法人長野県NPOセンター、NPO法人キッズドリーム、NPO法人すわ子ども文化ステーション	計画通り ○	-	-		5,774		5,783		6-2,4		29	担い手育成、地域プラットフォームの充実	04-07-27
2	官民協働の子どもの居場所づくり推進事業	子どもの居場所づくりの推進	補助金	子どもの居場所づくりに要する経費の一部を補助	ひとり親家庭の子どもの生活・学習支援のため、県内の3市5箇所に対して、1,511千円の補助を行った。	計画未達 △	-	-		2,903		1,511		6-2,4				04-07-27
3	ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭福祉のしおり作成、知事表彰	直接	・ひとり親家庭への福祉サービスの内容を記載したしおりの作成 ・ひとり親家庭福祉分野における功労者を表彰	・ひとり親家庭への福祉サービスの内容をまとめたしおりを作成し、市町村等に配布した。 ・ひとり親家庭福祉分野における功労者1名を表彰した。	計画通り ○	157	213	213	213		90		6-2,4				04-07-10
3	ひとり親家庭福祉推進事業	親と子のいきいき講座	委託	生活指導や学習習慣定着のための講座等を実施	生活指導や学習習慣定着のための講座等を実施 委託先：（一社）長野県ひとり親家庭等福祉連合会	計画通り ○	1,217	1,217	1,717	1,717		1,717		6-2,4				〃
3	ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭等ワンストップ相談会モデル事業	直接	弁護士を始めとする専門家等による無料相談会を開催	千曲市及び安曇野市において児童扶養手当現届出期間中に弁護士、社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー等による無料相談会を実施した。 （実施日）千曲市：8月24日、25日 安曇野市：8月26日	計画通り ○	-	-	356	356		341		6-2,4				〃
3	ひとり親家庭福祉推進事業	養育費・面会交流支援モデル事業	委託	養育費や面会交流に関する無料相談会を開催	11月～2月の期間に県内各地で15回の無料相談会を実施した。 委託先：特定非営利活動法人子ども・家庭支援センターHUG	計画通り ○	-	-	684	460		426		6-2,4				〃
3	ひとり親家庭福祉推進事業	母子父子寡婦福祉資金特別会計繰出金	直接	一般会計から母子父子寡婦福祉資金特別会計へ以下の経費分を充当 電算システムリース料、債権回収業務委託料、番号制度システム改修委託料、システム専用PCリース料	左欄のとおり実施した。	計画通り ○	8,786	7,649	4,607	4,607		4,607		6-2,4				〃
3	ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭等日常生活支援事業	補助金	日常生活を営むのに支障があるひとり親家庭に家庭生活支援員を派遣	ひとり親家庭の福祉の増進を図るため、家庭支援員の派遣を行った4市村に対して181千円の補助を行った。	計画通り ○	488	479	443	443		181		6-2,4				〃
3	ひとり親家庭福祉推進事業	子どもの生活・学習支援事業	委託	-	-	未実施 ×	648	2,060	934	0		0	7-2-3	6-2,4	0			〃
3	ひとり親家庭福祉推進事業	ひとり親家庭ネットワーク強化事業	直接	母子・父子自立支援員、就業支援員、母子生活支援施設職員のネットワーク強化のための研修会を実施	母子・父子自立支援員、就業支援員、母子生活支援施設職員のネットワーク強化のため研修会を2回実施した。 実施日：9月21日、2月23日	計画通り ○	-	248	248	248		21	7-2-3	6-2,4	248			〃
4	ひとり親家庭就業・自立支援事業	就業・自立支援センター事業	直接・委託	就業支援員（5名）を配置し、無料職業紹介事業所として職の照会、情報提供を行うほか、就業支援講習会（パソコン講座等）を実施	無料職業紹介事業所として職の照会、情報提供等を行うため、就業支援員を5名配するほか、就業支援のための講習会（パソコン講座）を5地域で実施した。 講習会委託先：上田情報ビジネス専門学校、㈱タベ・インターナショナル、スキルアップ、㈱アンダンテ	計画通り ○	15,772	16,044	16,089	15,829		12,265		6-2,4				04-07-11
4	ひとり親家庭就業・自立支援事業	職業能力開発事業	直接	ひとり親家庭の主体的な職業能力開発の取組に対し、給付金を支給 ※郡部のみ対象 ・自立支援教育訓練給付金 ・高等職業訓練促進給付金 ・高等職業訓練修了支援給付金：4名、175千円 ・高等学校卒業程度認定試験合格支援	ひとり親家庭の職業能力開発のため、以下のとおり給付した。 ・自立支援教育訓練給付金：1名、39千円 ・高等職業訓練促進給付金：12名、11,417千円 ・高等職業訓練修了支援給付金：4名、175千円 なお、高等学校卒業程度認定試験合格支援については、申請がなかった。	計画通り ○	17,550	23,150	21,900	21,900	3,799	15,430	7-2-3	6-2,4	1,500			〃
4	ひとり親家庭就業・自立支援事業	ひとり親家庭高等職業訓練資金貸付事業	補助金	高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在籍し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学金・就職準備金の貸付を実施（返還免除条件付）	事業主体である（福）長野県社会福祉事業団により、以下のとおり貸付決定を行った。 入学準備金：26名 13,000千円 就職準備金：13名 2,600千円	計画通り ○	-	62,720	2,330	2,330		2,330		6-2,4				〃

事業番号	事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業				部局	県民文化部	課・室	こども・家庭課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検						
細事業No	細事業名	項目	実施方法	29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）	29年度 実施状況	27年度	28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト			県民協働事業改善		備考 (H28事業番号)	
							当初(千円)	当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)	番号	施策の総合的展開	予算(千円)	実施年度		主な点検区分結果
5	ひとり親家庭移住・定住支援事業	市町村が実施する移住・定住支援事業に対する支援	直接・補助金	市町村との協働による移住相談会の開催、就業支援員による職業紹介の実施、ひとり親雇用事業所の研修費用の補助	南信州広域連合が主催する南信州プレミアム移住相談会（9月9日、東京交通会館（東京都千代田区））に併せ、ひとり親家庭の移住後の定住支援に係る個別相談を実施した。 なお、ひとり親雇用事業書の研修費用に対する補助については申請がなかった。	計画通り ○	-	-	393	339		33	7-3-1	2-1,5	339			04-07-12
合 計							44,618	179,043	130,188	127,032	2,324	107,095			72,000			